



サイジナル

月刊
30-1・2
第437号

日本サイ科学会 平成30年1月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎・FAX 052 (651) 3799	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

年頭のご挨拶

会長 浪平 博人

新しい年を迎えるにあたり、
日本サイ科学会の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



我々の学会でも取り上げました
が、AI（人工知能）はスピード
を益々高めながら社会に浸透しつ
つあります。便利といえば確かに
そうではあります。人との関わり
で将来調和が保てるでしょうか。
人類が今までとは違う高みに移ら
なければ、大きな矛盾を抱えるこ
とになるのではないのでしょうか。
AIに人のこれまで行っていた
合理的な行動を担ってもらう範囲
では、AIは進歩し、いずれ人
を凌駕するでしょう。人と比べて

AIが超えられない本質的な一
線とは何でしょうか。私は、それは
自分というものの認識である
と思います。それはどんなメカニ
ズムでしょうか。底知れぬ深淵を
覗く気がします。

私事ではありますが、最近全く
予期しない事柄に遭遇しました。
そして少し落ち着いて静かに思い
出すとき、その前と後での心の状
態の変化およびそれに伴う世界の
見え方の変わりように驚愕を覚え
ております。まことに、かの「発
句経」に説けるがごとく、自らが
創り出す思いが世界を創っている
ものと実感しています。

◇ ◆
意（おもい）はすべてに先立ち
すべては意（おもい）に成る
皆さんのご活躍を期待します。

※一月と三月の本部例会は休会と
なります。

今月号の記事

- ◎ 会長 年頭のご挨拶
- ◎ 2月本部例会のお知らせ
- ◎ 関西サイ科学会1月、2月、3月研究集会のお知らせ
- ◎ 中部サイ科学会3月研究集会のお知らせ
- ◎ 第1回・第2回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎ 第33回宇宙生命研究分科会のお知らせ
- ◎ 平成29年6月通常総会報告Ⅱ
- ◎ 平成29年4月本部例会報告
- ◎ 平成29年6月本部例会報告Ⅲ
- ◎ 第四二一回関西サイ科学会報告
- ◎ 本部例会ビデオ映像の販売
- ◎ サイ現象と脳波（4）
- ◎ 色相と明度によるスピリット・オーブの分析（1）

二月本部例会のお知らせ

覚醒下手術から始まる
統合医療

講師 篠浦 伸禎氏
(都立駒込病院脳神経外科部長)

当院（都立駒込病院）では主に脳腫瘍に対して覚醒下手術を過去400例以上施行しております。聴神経腫瘍や運動領の腫瘍や脊髄腫瘍も含めて様々な部位の腫瘍に対して術後の症状の悪化を防ぐことができるようになりました。

それに関しまして具体例を挙げながら説明致します。また、覚醒下手術で術後の症状の悪化を防いだうえで、その後の放射線化学療法を施行するときに、希望される患者さんには統合医療を併用して、いい手ごたえを得ておりますのでそれに関しまして詳しく紹介致します。

さらに、覚醒下手術で新たにわかった脳機能も含めて、認知症などの脳の病気を統合医療でどう防ぐかに関して、食、身体、脳の使い方の3つの視点から述べさせていただきます。

※今回の本部例会は文字通り第一線の脳外科医の先生に、脳外科の最先端医療のお話と、それに伴って、併用される統合医療の成果、また脳機能の新しい発見から、認知症などを防ぐ統合医療の方法等の解説もあります。

会員で興味をもたれている方の多い統合医療も併用されて、治療の成果をあげているということ、貴重な御講演になると思いますが、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

◎篠浦伸禎氏のプロフィール

1958年2月24日生まれ。

1982年3月東京大学医学部卒業。1988年日本脳神経外科学会専門医を取得。1992年東京大学医学部の医学博士を取得。2009年より都立駒込病院脳神経外科部長。

著書は「脳腫瘍機能温存のための治療と手術」など多数。週刊現代の2015年12月12日号において「信頼できる医師」の特集の脳外科部門で唯一選ばれ、また、夕刊フジの2017年4月の町のブラックジャック特集においても脳腫瘍部門において唯一選ばれた。

日時 平成30年2月10日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階902会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル
会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円



関西日本サイ科学会
一月研究集会のお知らせ

空海さまと七福神が隠して
伝えた世界文明の起源

講師 上森 三郎氏

日時 平成30年1月20日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

問合せ 072・445・7737

いのちのやくそく
なんのためにうまれるの

講師 上田 サトシ氏

日時 平成30年2月17日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

問合せ 072・445・7737



関西日本サイ科学会
三月研究集会のお知らせ

陰陽の法則で読み解く

2018年以降の日本と世界

講師 水口 清一氏

日時 平成30年3月17日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

関西日本サイ科学会
二月研究集会のお知らせ

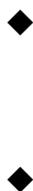
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二千元 (当日入会可)

一般 三千元 学生 一千元

問合せ 072・445・7737



中部日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成30年3月24日(土)

午後1時～5時

会場 博愛癒院(ゆういん)

名古屋港区区名四町1-13

交通 地下鉄名港線「港区役所」

駅下車 徒歩15分

会費 一〇〇〇円(会員・一般)

※会員以外の方の参加も大歓迎

問合せ 080・1658・7398

第1回 占星学と運命創造学 の研究分科会

★分科会設立趣旨

個人の運命に大きな影響を与える「パーソナリティ」の診断に優れた「西洋占星学」の基礎から、将来は応用まで紹介し、有名人のケーススタディをしたり、星の動きから時代の流れの読み方を学んでいきます。

将来的には才能診断に最適な先進のハーモニクス理論も紹介し、ケーススタディ、個人診断、チャートの統計的解析もしていきます。

また、占星学等で自分の本質を知ったうえで、宿命論的な運命学ではなく、PK・ESPの使い方も含めた「運命創造学」を皆さんからの体験も含めて、構築していきます。

セミナー形式で中国占星学やインド占星学、タロット等他の占星学の研究者の発表も歓迎致します。

※毎回2名の診断希望者のホロスコープ(出生天宮図)をケーススタディとして診断し、参加者全員で、ホロスコープの読み方を学んでいきます。(出生時刻と出生地が分かるとベストです。)

占いの好きな方、自分の真の本質を知りたい方、自分の運命を変

えたい方は是非ご参加ください。

(世話役 瀬尾 泰範)

今回のテーマ

波動占星学と運命創造曼荼羅

講師 瀬尾 泰範氏

西洋占星学では、赤ちゃんが「オギャーツ」と生まれた瞬間の、場のオーラ波動がアストラルボディ(幽体)に刻印されると考えており、その波動が「ホロスコープ(出生天宮図)」や「アストロハーモニックチャート」に表現されます。

その仕組みの説明や、ホロスコープ診断の基礎について解説し、自分の真のパーソナリティと今生のミッション(使命)を知ることを目指します。

また、才能発見育成研究所オリジナルの「運命創造曼荼羅」をお渡しして解説し、PK(念動力)、ESP(テレパシー、透視、予知等)能力の養成も含めて、参加者の皆さんと協力しながら、新たな運命創造の旅を始めます。

日時 平成30年1月7日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。



第2回 占星学と運命創造学 の研究分科会

ハーモニクス占星学と「サイポテンシャルメーター」によるPK測定とPK発信法

講師 瀬尾 泰範氏

1970年代にイギリスの占星学者ジョン・アディ氏が創始した「ハーモニクス」理論を土台にして、瀬尾泰範が考案した「アストロハーモニックチャート」は、各

「ハーモニクスチャート」が形成する「円形定常波」の強さを数値化して、パーソナリティや才能をより深く診断できるものです。今回はこの「ハーモニクス」理論とチャート診断を有名人のケーススタディも含めて分かりやすく解説致します。

また1990年代に瀬尾が開発したPK(念動力)とESP(超感覚的知覚)の測定器「サイポテンシャルメーター」を使って、参加者の皆さん数名のPK能力を測定し、そのPKが発信しやすい方法を紹介致します。

「サイポテンシャルメーター」は、一般人レベルのPKに反応しますので、ちょっとしたゲームもやってみたいと思います。

自分のPK能力に自信のある方は是非ご参加願います。

日時 平成30年3月17日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

第33回宇宙生命研究分科会

第10回ヒポクラテスシンポジウム

テーマ「超能力と健康」

日時 平成30年3月31日(土)

午前10時～午後5時30分

会場 品川健康センター第3会議室

(品川区北品川3・11・22)

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR京浜東北線大井町駅東

口から東急バス「渋谷駅」行

で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ

科学会・サトルエネルギー学会)

一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。

・当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津淳)

六月通常総会報告II

◎地方日本サイ科学会

関西日本サイ科学会

会長 河野 明夫

◎平成28年度事業報告(敬称略)

平成28年度は8月12月を除き、

平成28年4月(407回)から平

成29年4月(416回)の10回、

研究会を開催した。

参加者は会員121名、非会員

221名、計342名であった。

研究集会

平成28年

4月 上森 三郎「秘密NIPPON

の超建国裏返史」

5月 坂井 洋一「本居宣長の『古

事記』解釈は誤っていた」

6月 和田 高幸「ダウジングのす

べて」

7月 梶原 和義「死ぬべき人間か

ら死なない人間へ」

9月 伊藤 一夫「占星術から観た

日本と世界のこれからの一年」

10月 岩熊 裕明「炭が夢の大地を

蘇らせ地球を救う」

11月 千島 明「造血は果たして骨

髄でなのか? 千島学説直系に

聞く」

平成29年

1月 いよのいし「宗教と生命と

科学の融合」

2月 橋本和哉「憑依診療の進歩、

死霊、生霊、妖怪、宇宙霊」

3月 南 研子「アマゾン、インデ

イオからの伝言」

◎平成29年度事業計画(敬称略)

平成29年度は下表のように8月

12月を除き、平成29年4月(41

7回)から平成30年3月(426

回)の10回開催する予定である。

平成29年

4月 金子 栄子「アーユルヴェー

ダの叡智 マルマ・セラピー」

5月 大和 栄一「神社と経営心理

学を使って成功する方法」

6月 坂井 洋一「日本の始まりは

シメール」

7月 徳田 紫穂「金山巨石群の『縄

文「太陽観測ガイド」

9月 阿部 一理「放射能汚染から命を守る知恵」

10月 伊藤 一夫

●平成29年度日本サイ科学会役員構成（*印は新任または改選）

- 名誉会員 品川 次郎
- 名誉会長 佐々木 茂美
- 会長 浪平 博人
- 理事長 久保田 昌治
- 副理事長 小林 信正
- 顧問 品川 次郎
- 西條 一止

- 地方会長兼理事 東北日本サイ科学会会長 佐々木 康一
- 中部日本サイ科学会会長 眞野 博英
- 北陸日本サイ科学会会長 佐藤 禎花
- 関西サイ科学会会長、副理事長 河野 明夫
- 九州日本サイ科学会会長 森安 政仁

理事（常任理事を含む） 阿久津 淳、大木 高伸、

- 金子輝夫*、小林泰樹*、小牧昭一郎、志賀一雅*、志村則夫、徳永康夫*、中島敏樹*、鯉江勇*、本間修二、前田知則、苗鉄軍*、渡辺宙明*、橋本和哉

幹事

- 飯見勇、石川允朗*、小久保孝行*、吉田一美

評議員

- 薄葉達夫*、占部浩一、瓜生昌代司*、大西章*、奥村八郎*、加納愛信、鴨川裕司*、小林隆文*、佐藤ひろ子*、杉立繁、谷口五月*、飛田洋子、三浦良江*、屋敷益男

監事 和田守央*

●日本サイ科学会定款細則修正

第3章 事業 (旧)

第10条 機関誌として毎月1回サイジャーナルを、毎年2回サイ科学およびサイの広場を発行し会員

に頒布することを原則とする。

(新) 第10条 機関誌としてサイジャーナルを、論文集として「サイ科学」を発行し、会員に頒布することを原則とする。

第6章 地方サイ科学会 (旧)

第33条 本会は、各地方サイ科学会に当該地方サイ科学会所属会員数に応じて経費を支給し、その金額については毎会計年度開始に先立って理事会にて決定する。 各地方サイ科学会は、右金額および当該地方サイ科学会で取得する財産をもって特別会計を設定する。

(新) 第33条 各地方サイ科学会は、当該地方サイ科学会で取得する財産をもって特別会計を設定する。

●基幹論文賞・功労賞表彰

※今年度は該当者なしです。

〔平成28年度決算報告〕

支出		
項目	予算	決算
ジャーナル発行	600,000	619,744
会誌発行	300,000	336,000
人件費	1,500,000	1,481,000
例会会場費	100,000	145,570
講師謝礼	200,000	228,000
事務用品	120,000	104,648
郵送・配送料	50,000	52,692
通信費	80,000	62,952
会議・打合せ	80,000	72,156
交通費	40,000	16,596
事務所維持費	140,000	148,807
郵便・銀行振込料	5,000	260
予備(予稿集印刷代)	100,000	111,908
来期繰越金	1,670,931	1,338,453
合計	4,985,931	4,718,786

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	2,000,000	会費(正)	1,410,000
例会	500,000	会費(学生)	132,000
寄付	500,000	会費(準)	271,500
本・他	100,000	会費(維持)	100,000
繰越金	1,885,931	会費(賛助)	0
合計	4,985,931	入会費	28,000
		例会収入	433,000
		本会寄付	293,000
		本・他	165,355
		広告料	0
		前年度繰越金	1,885,931
		合計	4,718,786

「平成29年度予算」

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	2,000,000	ジャーナル発行	600,000
例会	500,000	会誌発行	300,000
寄付	300,000	人件費	1,500,000
本・他	150,000	例会会場費	150,000
繰越金	1,338,453	講師謝礼	200,000
合計	4,288,453	事務用品	100,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	60,000
		会議・打合せ	80,000
		交通費	20,000
		事務所維持費	140,000
		郵便・銀行振込料	1,000
		予備	100,000
		来期繰越金	987,453
		合計	4,288,453

平成29年4月本部例会報告

「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」

講師 池川 明氏

最初に胎内記憶について、ざっと説明させていただきます。

胎内記憶というのは、「母親のお腹の中にいたときの記憶」のことです。まだ辞書には載っていないの

ですが、唯一「現代用語の基礎知識」の2013年度版から載っています。私が一番最初に「胎内記憶」という言葉を知ったのは、文部省の科研費の中で、「お腹にいる胎児に音を聞かせたら、その音を誕生後覚えているか？」という2年にわたる研究ですが、結論としては「覚えている」という結果が出ました。その中の報告書の中で「胎内記憶」という言葉が初めて使われたのだと思います。

当時は「Imprinting」を「刷り込み現象」と訳していたようでしたが、その後「右脳教育」の七田真先生が、「胎内記憶」という本を出されました。その内容は右脳教育をやっていると、子供達はごく普通に、前世の話とかお腹の中の話とかが出てきて、当たり前だということですね。その当たり前だということを世間は知らないだけなのです。

セントラルドグマとして、

◎胎児・新生児は記憶がないーひ弱な存在

◎目はほとんど見えない

◎痛みも感じない

と思っっているのですが、実は子供

達は沢山語るのですね。

「胎児に記憶はあるのか？」について、調べる方法はいろいろあると思いますが、私はアンケートと母親・子供への聞き取り調査の2つの方法を使っております。

通常子供達は記憶について人前で話さないのです。ですから今日来る子供達も来る前にしゃべるとは言っているのですが、本当にしゃべるかどうかわからないので、来てみてしゃべらなかつたらそれで終わりですね(笑)。特に猜疑心の強い人がいるとしゃべる気がなくなるので、雰囲気は大事ですね。

子供達は2、3歳でよくしゃべるのですが、お母さんは疑問符の塊でよく聞きたがるのですね。

子供が「お母さん、こういうことがあったんだけど」と話し始めたときに、お母さんが一瞬顔を曇らせたりすると、子供は見抜いてしゃべらなくなります。それくらい微妙な現象なのです。

だからこうした人前で話すのは、貴重な機会なのですが、本当にうまくいくかどうかはやってみないと分かりません。取りあえず今日は10人位の子供達が来るので、誰

かししゃべってくれるかなと思っております

※インタビュウでの質問85項目を示して、

諏訪市と塩尻市の公立校で、2002年と2003年の2年間で3601名の方に配布し、1620名の方が回答され、回収率は45%位でかなり高い方だと思います。それをベースにお話しさせていただきます。2003年の産婦人科の国際学会でも発表したのですが、世界中の産科の先生が集まってきて、ポスターセッションで1対1で話す機会がありました。そこで拒否反応を示した先生はいなくて、興味をもっていただいた方もいました。

2004年に赤ちゃん学会でも発表しましたが、会長は別として会員には結構受けていました。2005年に英語の論文も出しましたら、つい最近英国の研究者から、この辺りのテーマを英語の本にまとめているが、中のエピソードを使わせてほしいという連絡がありました。

2013年に中部大学の大門正幸教授が、「Society Scientific

「Exploration」学会で共同研究として「中間生記憶を持つ子ども達」を発表されました。言語学者なのですが、退行催眠でネパールだったか古代語でしゃべる人がいたので、この古代語が本当に当時しゃべられた言葉なのか検証しました。

前世療法のメッカはバージニア大学ですが、イアン・ステイヴンソン教授が2000例以上のケースについてデータを調べて、間違いなく前世だと断定できる100例以上のケースをもっています。大門教授はそちらの客員教授も1年間勤めております。

大門教授のお話では、それらのケースの中には、私の言っているような内容も沢山あるのですが、バージニア大学では前世を研究していて、魂の状態の中間生はあまり興味がないようです。

胎内記憶はいつからあるのかと言いますと、2〜4歳からがダントツで高いようです。2歳くらいですとまだ言葉は拙いですが、3〜4歳になると少し具体的に話せるようになります。大人でも1%くらい、何らかの形で胎内記憶があるようです。そういう方でも、

お母さんに言っただけで傷つけてしまっていて、人に言っただけでいけなそう思っている方が多いんですね。でも子供達が沢山胎内記憶の発言をするようになって、大人も、「ああ、自分の記憶は胎内記憶だったんだ」ということで、話し始める方もいます。



当初退行催眠で、胎内記憶と誕生記憶を調べていたのですが、アンケートをしますと、その部分が白紙で裏にびっしり書いてくる人がかなりいました。それは魂の時代の中間生、すなわちお父さんとお母さんを選んできたという話一杯出てきて、2008年にインターネットの会社が正式にアンケートを取りましたら、以下のようになりました。

◎胎内記憶の内容分析のグラフ

胎内記憶	38%
誕生記憶	19%
中間生	20%
前世記憶	2%
他の記憶	21%
複数の記憶あり	45%

この中で中間生を選んだ子供達が2割もいたのです。

そこで本にしたのが、2002年「おぼえているよ。ママのおなかにいたときのこと。」2004年「ママのおなかをえらんできたよ。」

これらの本が出る前は「子どもは親を選べなくて、可哀想だ」と言われていたのですが、これらの本が出た後は「子どもは親を選んできた」という話になるので、中学生くらいになって、親に「生んでくれなんて、頼んでねえわ」と言うのと、親が「何言ってるの、あなたが私を選んだんでしょ」と反撃されます(笑)。

胎内記憶でよく聞くのは、子供達は「お腹の中で温かくて気持ちよく泳いでいた」、次に多いのは

「早くママに会いたいと思った」、こういう子は早産になったりします。また早産になった子で、「お腹の中の居心地が悪かった」とか「お腹の中にいると殺されると思った」という子供達もいます。この話をすると、早産になった親は、皆「そうなのか」と思ってしまうのですが、そういう子もいるということ、全員がそうだとはいりません。

「子供が親を選ぶ」と言うと、「選ばれていない私は、そんな酷い女？」と思う方がいるのですが、そんなことは言っていません。いいお母さんだから選んだという子もいますが、お母さんが悲しそうだから選んだという子もいます。「このお母さんを幸せにするんだ」くらいの気持ちで選ぶんです。虐待しているお母さんも選ぶのです。「この人達に幸せになってほしい」という願いを込めて来るのだけれど、親が分らないから、子供が願いをもって行っても虐待されてしまったり、場合によっては殺されてしまうこともあります。

子供達に「虐待されて殺されてしまう子もいるんだよ、それは嫌

なことじゃないの、ミッシヨン失敗じゃないの」と聞くと、「いやそんなことはないよ、何度でもやるから」と答えます。魂というのは結局死なないので、何度も循環しているだけなので、楽なミッシヨンがいいわけではなくて、チャレンジ精神旺盛な子は、過酷なミッシヨンを選ぶのです。

ちなみに子供達に聞くと、日本はすごく人気があるので、子供達は列を作って待っているそうです。だから生まれてからも、並ぶのが得意でしょ(笑)。またある子に聞いたら、「日本も人気があるけれど、もっと人気がある国があるんだよ」それは「戦争のある国」だと言っています。

「何で戦争のある国？」と聞くと、「戦争があると地球が壊れてしまうから、自分たちが行けなくなってしまう、それを止めるために敢えて戦争のある国に行きたがる」と言うのです。これは驚きましたね。皆さんは幸せのパラダイスに生まれるのがいいと思ってますよね。幸せのパラダイスに生まれると空の上にいるときと同じなので、だから一見幸せですけれど、

何も役に立つことはないんです。周りのために自分で障害を持って生まれてくる子もいるのです。



平成29年6月本部例会報告Ⅲ

夢を学ぶことの意義(続き)

講師 大高ゆうこ氏

●夢にタイトルをつけて一カ月単位で流れを見る

人間は一晚に四つから五つ夢をみます。それも断片的にしか覚えていないので、タイトルに見ないと、ある一部分だけ切り取って、それについて解説するというのはちよつと違っていますね。ある一定期間、夢日記をつけていただく理由はそこにあります。その際、一つひとつの夢にタイトルをつけていただきます。夢というのは掴みどころがなくて当たり前なのですが、その夢を送り出している源か、その夢を通して何を言いたいのかというのを、ズバリ自分で感じ

るには、その夢にタイトルをつけてみるということです。こねくり回したタイトルではなくて、直感でつけるわけです。そうすると夢が訴えている本質がわかります。それを一カ月分ぐらい並べると、その期間その人がどんな気持ちで過ごしてきたかということ、自分の無意識の立場でもって、まざまざと見るようになります。

たとえば、三カ月ぐらい夢日記をつけると、現実の出来事を夢が予知していたことに気づくことさえあります。予知夢は、誰でもみるのです。予知夢は一部の宗教家や指導者の特殊能力ではないのです。それもドリームワークをやれば分かってきます。



●自我がどんなに否定しても夢はあなたの本心を知っている

ある女性が就職のときに、親の関係する会社に入ると決めていたのですが、悩んでいなかったのですが、一カ月夢日記をつけてみたら、その会社ではない、というのが出て来てしまいました。それは、ずっと「親の敷いたレールの上が安全だ」という考え方ができたが、それで自分の人生を生きたことになるのか、という気づきだったのです。結局彼女は親の親戚の会社に入ったんは入ったのですが、三カ月で辞めて留学しました。

あとは、ある二十代後半の男性の例です。実家について「就職しないのか」と言われて、プレッシャーがかかっていました。彼には音楽家になる夢がありました。自信がないのです。何回もドリームワークを繰り返して、そのたびに「もうだめだと思おう」と言うのです。「でも、このシンボルをこういうふうに扱っている夢をみているのだから、今あなたのやりたい姿はただ掴めていないかもしれないけど、必ずあなたになりたい音楽家になれると思いますよ」と言うのと、「何

の根拠があつてそんなこと言うんですか」と聞くから、「私に根拠はない。ただあなたの夢をワークするとそう出てくる」と言いました。結局その人、大出世ですよ。N局のスペシャル番組で音楽を全部担当してCDも出して、今はある放送局の開局のときのテーマを作曲しています。

夢は自分の中から出てくるものだから、言い訳はきかないですね。人に「こうしろ」と言われているのとは違うのでね。

●夢が問題解決に役立つ例

古今東西、夢によって問題が解決されたり、創造性が発揮された例は枚挙に暇がありません。

発明家のエリ阿斯・ハウがミシンを開発したとき、機械の構造は出来上がっていたのですが、針の穴をどこに開けたらよいかということはずっと悩んでいて、どうしようもないときに夢を見ました。野蠻な国の見知らぬ王に「ミシンを作れ」と命じられるのですが、期限に間に合わない。罰として兵士に連行されようとするとき、兵士たちが持っている槍の穂先に穴

が開いていた。それでハツとして目覚め、今まで針というのは頭に穴を開けるものだと思っていたけれど、先っぽに穴を開けてみようと思つたのです。そういう工夫をしたらドンピシャで、ミシンが完成したのです。

●ドリームヘルパー・セレモニー

夢による究極の問題解決法のひとつに「ドリームヘルパー・セレモニー」というのがあります。この手法を創始なさつたヴァンデューキヤッスル教授というアメリカの先生がいらつしやるのですが、その先生も数年前に亡くなつてしまつて、たぶん元来の目的や趣旨での実践者としては、世界を見ても他にいなくなつてしまつたと思いますね。

私たちの実践例で言うと、ドリームヘルパー・セレモニーの参加者は、五人くらいから多くても十人くらいで、その日に集まつた見知らぬ人たちの場合もあります。その人たちが一堂に会し、ある人の問題をみなで解決するため、心をひとつにするのだというセレモニーをまず行います。問題の提供

者は、名乗り出ることはするものの、どんな問題かは発表せず、ただ紙に書いて、誰にも見せません。そしてヘルパーたちは、一晩夢をみます。いつもは「あなたの夢はあなただけのものです」と言うのですが、このときばかりは「今晩みる夢はあなたのものではありません。なぜなら問題を提起してくれた人にも捧げる夢だからです。あなたには今晩みた夢を忘れる権利がありません」と、そこまで言うのです。

そして翌朝、それぞれがみた夢を持ち寄つて発表し、一定のプロセス、一定の手法に従つてトータルに検討します。

翌朝、夢を報告するとき、「何の関連性もないようなばらばらの夢が、ひとつの問題の解決としてどう繋がるのか」と、みなは自信がありません。

そんな中、だんだんプロセスを経ると、いちばんソワソワしてくるのは、問題の提供者の方です。みな報告する夢の中に、自分の問題の背景になつている出来事とか、場所とか、日時とか、いろんな要素が散りばめられていることに気づき出すからです。そうする

と座つていられなくなります。体操を始めてしまう人もいます。問題の提供者は絶対に口を出してはいけません。そこにその人がいないと思つて、みなは夢をシェアするわけです。

最後に、参加者の夢の中の要素をまとめると、「この方の問題の背景はこういうことで、解決策にはこういうのがある」というのがありまふ。これをやつたらこうなります」と、そこまで出てきます。しかし参加者はまだその本当の意味を知りません。そこに至るまで一泊二日丸々使うわけですが、問題の提供者は初めてそこで、「私が昨晚紙に書いて封筒に入れて絶対に誰にも見せなかつた問題はこういうものですよ」と種明かしします。その後の感想が、「私の問題を解決するためにこんなにたくさんの方が、真剣に夢を書いて、シェアして、説明する作業をしてくれた。これは絶対に蔑ろにはできない」となるわけです。

それと同時に、その人が提示した問題は、その人だけの問題ではなくて、そこに参加した人たちがみな共通に、無意識もしくは意識的に持っていた問題なのだと思つ

います。

いたときに、非常にダイナミックな共感が起こります。これは他ではちょっと味わえないことです。ドリームヘルパーの本来の価値というの、誰かの問題解決に、その日出会った見知らぬ人たちの力を借りるといふ発想にあります。

その発想というのは、今の日本にとってすごく大事なことだと思います。人を助けたがる人はけっこういると思います。でも、うまく人に助けてもらう才能とっていいいかもしれませんが、そういう才能がもつと普通に、自然に發揮できるようなれば、生きやすいと思います。

小林さんにも二十年以上前、問題の提供者としてドリームヘルパーを体験していただきましたが、そこで提示された解決法は、実は今でも小林さんの人生に影響を与え続けているとのこと。永続する問題の解決に結びついていること自体が、夢というのは心の奥深くから出てくるものであり、ユングが言うところの共通無意識、「人は一人ずつ分断されているのではなくて、問題を共有している。だから助け合える」と、そういう仮説を証明するものでもあると思

●「DI」…関係者が自分たちの夢で問題解決する

「ドリームヘルパー・セレモニー」では、問題の提供者は、最後の最後まで問題を発表しませんが、逆に、解決すべき問題があらかじめ提示されていて、見知らぬ他人ではなく、その問題の当事者たちがみずから夢をみて、それをもとに問題の解決策を探るといふ手法もあります。

私たちは「DI技法」と呼んでいます。これは「ドリーム・インキューベーション(夢の孵化)」の略です。

これは主に組織の中での問題解決技法ですが、私たちが手掛けた実践例をご紹介します。

あるNPO法人なのですが、活動が停滞していて、組織の中にいる人たちに活気がない。それを何とかしてほしいという要請を受けて、私たちがDI技法を導入した例です。結果は、ある意味いちばんやっかいな解決法でした。それは「全員が今持っている役割を交換する」というものです。例えば

経理担当で何年もやってきた人が営業に行くとか、企画をやっていた人が全然違う部署に行くとか。それが全員の夢に現れていた共通項だったので。

それまでそのNPO法人は、自分たちの得意なことを役割として振り分けていたのですが、それをあえて変えてみました。すると非常に風通しがよくなった。

結局代表の人が言っていたのは、「自分の得意なことに専念することとで硬直してしまっていた。守りの態勢に入っていた」ということ。企画が得意で企画をやっていた人は、それをみなに押しつけるような態度になっていたし、経理が得意な人は「経理の観点から言うと、この組織はおかしいじゃないか」となっていたのが、役割を交換してみたら、「他の部署の人の考え方、ものの見方に意味があったと気づきました」と、そういう報告でした。

夢という自分たちの中から出てきたものを検討したら、そういう結論になった。だから誰も否定できない。これがもし外部のコンサルタントか誰かが「役割を交代しろ」などと言ったら、反発必至だ

つたでしょう。(終わり)

第四二一回関西日本サイ 科学会研究集会報告

放射能汚染対策と化学物質から
身を守る最新最強の方法

講師 阿部 一理氏

とき …平成29年9月16日

ところ…大阪科学技術センター

阿部一理氏プロフィール

1944(昭和19)年、北海道網走生まれ、幼少時より虚弱、病弱。27歳の時知った、マクロビオティックにより体質改善、以来46年間健康法、自然療法の研究実践、その普及につとめる。講演回数も一万回を超える。著書は『奇跡の玄米療法』(ライフ社)、『水最後の選択』、『古くて新しい伝承療法』(メタモル出版)、『放射能汚染から命を守る最強の知恵』、『もの忘れ、認知症を防ぐ6つの食材』(コスモ社)。



人類文明は、戦後70年恐るべきスピードで化学毒をまき散らして来ました。石油などから合成された。農薬、化学肥料、食品添加物、消毒剤、西洋医学の薬品類、大気汚染、各種の水質汚染そして原発の事故による放射能廃棄物汚染、さらに遺伝子組換えによる種子等、農産物の不自然さの増幅……よくもまあここまで汚したものだと思はれ果てていると思いません。

レイチエル・カーソンの『沈黙の春』、有吉佐和子の『複合汚染』の予言がまさに現実のものとなり、奇形児、難病、奇病、癌の多発、特にアレルギーは若者の90%を超えていると言つう。

◆自然界も、生命体も自然な浄化力が備わっているのので、度を越さ

なければなんとかなるようになっていきます。いわゆる復元力、治癒力の自然な力です。

ところが化学物質による汚染や、皮膚から入る経皮毒や、放射性廃棄物、遺伝子組換えは、創造主の想定外の毒性のため非常に解毒、排毒がしにくいのです。

汚染の原因を元から断つというのは最も大切にしなければならぬ事は申すまでもありません。

更に重要なことは、石油に頼らないエネルギーとして、いわゆる自然エネルギー、中でもフリーエネルギーの現実化です。

たとえば、水と石油のエマルジョンによつて90・10まで完成して大規模に実用化段階に入つていたのが遂に、水100%で石油が出来る上がつていることも聞き及んでいます。

今回は主題に戻つて、人体をどのようにクリーンにするのかに焦点を当ててみたいと思ひます。

◆長崎で被爆した秋月辰一郎医師の名著『死の同心円』（講談社発行のもの、長崎新聞社から再版されています）が、福島原発事故のあと大きな話題になりました。

私阿部一理は、46年前マクロビオティックに縁しまして、創始者・桜沢如一著『心臓を入れ替える法』を手にして衝撃を受けました。

この本の主人公が秋月辰一郎医師でした。生まれつき心臓の奇形（水滴のような心臓から「滴状心」と呼ばれ、20歳までは生きられないと言われた）でした。

戦前京都帝大の医学部をやつとの思いで卒業したものの、どの患者よりも弱くて医療に従事するどころではなかったのを、桜沢如一先生の講演を聴いて「ヒヨットしたら治るかも？」と玄米菜食を実行した。その後たつた二ヶ月で普通の人の心臓になったことから、本のタイトルになったのでした。

その本の表紙と裏表紙は、使用前、使用後のレントゲン写真の赤い本でした。秋月辰一郎医師は食生活の改善の結果を確かめたかったので心臓の形をレントゲンで確認したのでです。当初は三ヶ月はかかるだろうと、桜沢先生に言われたそうですが、たつた二ヶ月で奇蹟が起こり、秋月先生は89歳まで生きられたのでした。

元氣になった秋月医師は、現在の聖フランシスコ病院の前身、浦

上第一病院に勤務していた時の原爆の体験記が前述の『死の同心円』です。

昭和20年8月9日、爆心地から1・4kmの距離での原爆は、まるで直撃弾を喰らつたかのようにだつたと記されております。丘の上の病院から見える長崎の街は文字通り破壊された異様な光景であつたと。

迫りくる『死の同心円』の輪の中に徐々に入り込む、生き延びた人も前触れもなく死にゆく群れとなるのを為す術もなく、地獄絵図さながらの中、玄米に塩をまぶして食べさせ、「砂糖は絶対にかんぞ」と絶叫しながら警告を出し続けたそうです。その甲斐もあつてか、90名の病院関係者は一人も亡くなることなく、後に被爆者の認定に差し障るほど、健康を害する者はなかつたと記されております。

一般的に90%の方が死亡した至近距離であつたのにも関わらず認定を受けられない程健康だったのです。玄米と塩と味噌と白砂糖無しの食生活が功を奏したのではなにかとのことでした。

殊に味噌の効用が、後に広島大学の渡辺教授によつて、小腸の絨

毛(じゅうもう)組織が、味噌によつて放射性物質から守られていたことの論文が発表されたことからも裏付けされたのでした。

チエリノブイリ原発の事故の折、日本から大量の味噌が輸出されたのは、私達マクロビオティックの間のみならず、大きな話題になったことでした。

但し、原発事故と原爆は一緒に考えることは出来ません。今回の福島原発の方がはるかに放射性物質の害はひどく長期にわたつておられます。水や食べ物を通しての内部被曝は、体内というその距離の近さから恐るべき影響力と言わざるを得ません。

そこで次にフランスのルイ・ケルブラン博士の「生体による原子転換」[自然界の原子転換](日本C I協会発行。絶版)にあるように、原子転換による無害化、無毒化を考えてみたいのです。博士は、生体で常温常圧で起こる原子転換は、水と酵素(微生物の作りだすもの)が重大なカギを握っているだろう・・・。

◆鹿兒島生まれの『壽福義一氏』は、この原子転換の理論を元に、セラミックと素粒子の研究から放射性物質を無害化してしまふ活水器を開発されました。実に簡便な装置の中の水が通るだけで放射能物質を瞬時に消してしまふ活水器(家庭の元付けタイプで58万円弱)を作られました。

私は、この水を福島のみからすみまでヘリコプターで撒きたいと言う夢があります。「福島が福島へ」と変わると思います。

農業に使うと、放射性物質も消え収穫は倍量にもなり、美味しく身体に良い農作物に変身します。

配水管のスケール(サビのようなもの)も取れますのでN自動車の工場の配水管もキレイ、油料理の多いお店のグリストラップの取れ方や、ハップルの宇宙望遠鏡のレンズを磨くのに使われたり、すごいモノが作られています。放射能対策の基本として、良質の水を飲んで頂き、食生活を古来の日本食に戻し、さらに解毒力、排毒力を高めて頂きたいと思えます。

◆60年ほど前、ワルシャワ大学で飲める「PH(ペーハー)0」の強

酸の液があれば放射性物質を体外に排泄できると発表されているそうです。なかなか飲める強酸の液はありませんでしたが、1つ日本の防衛省が海から見つけたものがあります。

「氷山底層水」と言われているものです。南極の氷山が溶けて海に入り、深海を流れ太平洋のあるところに常時2℃のまま海遊しているのを取水し、陸上に上がった動物には不要な塩素(Cl)のみを取り除き、物理的な刺激のみを加えてPH14の強アルカリの液をつくり、それに水素を加えながら「PH0」(ペーハーゼロ)の酸性液を作ることに成功したのです。

作り方の細部は秘密ですが、ご存知の通りPH(ペーハー)は水素イオンの濃度のことです。「0」から「14」までの物差して、真ん中の「7.0」が中性。数字の小さい方が酸性、大きい方がアルカリ(塩基)性です。

PH0の酸性で水素が満杯です。1リットル中に1gの水素が入っています。実に1000分の1です。

この特殊な海水から作られたモノは、まずはアルカリのPH14をつくり、それを基にPH0の酸を

作ります。元々海水ですから飲んでも触れても人体には何も害もたらしません。一寸信じられないですよ。歴史上始めてのモノだそうです。

とにかくその飲める安全な強酸と強アルカリがあれば、様々な毒物を分解、消去出来るのです。

アルカリの液を1000倍に希釈しても「PH11」もあります。農薬、添加物、消毒剤、マイクロプラスチック、化学合成のお薬、ウイルス等に対処できます。

一方酸の液は、重金属、放射性物質(放射性物質は金属です)、細菌類に対処出来ます。1000倍に希釈しても「PH3」くらいあります。効果は充分あります。

サリンガス、サズウイルスには酸はアルカリ。放射能や細菌には酸と覚えておいて下さい。

そんな優れものですので高価なものかと思われませんが、原液20cc入で1万円(税別)くらいです。1000倍に希釈する事を考えると20リットル作れます。1000倍に薄めたものを1日500ccくらい飲んでいくと40日は使えます。とにかく世界広しと言えども、どこを探しても飲めるPH0の

液はありません。しかも原液20ccを一気に飲んでも何の問題も起きません。

毒にまみれた現代人には必需品になるものだと思います。

また土や水の汚染に対しても幅広く応用できます。連作障害のない農業も、この液を使うことで実に簡単に実現出来ます。もちろん放射能対策も万全です。

その他、水溶性珪素、解毒力の強いエネルギー商品のTQユニスの商品、電磁波の害を殆どなくしてくれる商品等も、当然ながら放射能に強い体にしてくれます。そして毎日理想的なウンチが出るような生活習慣を心がけましょう！腸は超大事です。

そして最後に意識の持ち方が大変大切です。

「思考のすごい力」PHP出版、ブルース・リプトン著

の一読をお勧め致します。
・59頁の、細胞の一つ一つは、一人の人間と大差ないというのは衝撃的です。

・71頁の5行目から5頁は、遺伝子操作によって人類は絶滅する

のではないかと!!

・172頁のうしろから2行目から、米国人の死因の第一位は医原病(医療行為によって殺されている)である。

とにかく、どのページも面白い。私の人生で選ぶ重要な三冊の本の中の一冊です。



◆ 当日の参加者は会員13名、非会員2名、計15名でした。



本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 二五〇〇円
(送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで

左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2013年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

E-mail: office21@psi.mail-box.ne.jp
FAX: 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーラー

ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究

—超能力研究の最新線—」

◎2014年1月本部例会

講師 小川博章氏

「魂の発見」

◎2014年4月本部例会

講師 西川真知子氏

「生命の智慧 アーユルヴェーダ

—アーユルヴェーダから見る生命のすばらしさ—」

◎2014年5月本部例会

講師 岩根和郎氏

「般若心経とサイ科学」

◎2014年6月本部例会

講師 秦西平氏

「気超科学と宇宙生命哲学

新病気学」

- ◎2014年7月本部例会
講師 小林信正氏
「ラップ現象の究明〜オーブとの関連性について〜」
- ◎2014年9月本部例会
講師 石川允朗氏
「死後の世界と輪廻転生についての一考察」
- ◎2014年10月第24回全国大会
シンポジウムテーマ
「サイと天変地異」
- ◎2014年11月本部例会
講師 坂井洋一氏
「日本人は知らない！縄文日本の驚くべき真実」
- ◎2015年1月本部例会
講師 英国からの特別ゲスト
「THE SOURCE CODES
ソースコードは何ですか？」
- ◎2015年4月本部例会
講師 根本泰行氏
「水からの伝言」と「新しい水の科学」
- ◎2015年5月本部例会
講師 水華氏「君を見放した
りはしないー宇宙神技点描画家ー
水華の世界（ヒカルランド）」
講師 上部一馬氏
- 「巨大地震を1週間前につかめ」
◎2015年6月本部例会
講師 末武信宏氏
「先端アンチエイジング医療&超人を生む自律神経の開発」
- ◎2015年7月本部例会
講師 飛沢誠一氏
「見えない世界の情報を如何に活用するか？」
- ◎2015年9月本部例会
講師 山田欽子氏
「あなたの人生が楽しくなる
インド占星術」
- ◎2015年10月第25回全国大会
シンポジウムテーマ
「あの世と多次元世界」
- ◎2015年11月本部例会
講師 坪井香讓氏
「野性と霊性・ヒトの原点
『直立二足歩行』から問う」
- ◎2016年1月本部例会
講師 佐々木茂美氏
講師 佐藤禎花氏
講師 苗鉄軍氏
「オーブ研究の現状報告」
- ◎2016年2月本部例会
講師 正木晃氏
「靈魂観の現在」
- ◎2016年4月本部例会
講師 沖田祐美子氏
「神々の謎」
- ◎2016年5月本部例会
講師 河野貴美子氏
「意識、無意識、そして潜在能力
を脳の観点からどこまで解明で
きるか？」
- ◎2016年6月本部例会
講師 エスパール・小林氏
「運」がつく人、「霊」が憑く人」
- ◎2016年9月本部例会
講師 志賀一雅氏
「7.8Hzのスローα波の驚異」
- ◎2016年10月
創立40周年記念大会
シンポジウムテーマ「地球外知
的生命・UFOと宇宙人（宇宙
人サミット）」
- ◎2016年12月本部例会
講師 藤枝伸二氏
「藤枝流健康増進法」
- ◎2017年2月本部例会
講師 秋山佳胤氏
「私たちの存在の本質について、
波動的、物質的視点から考える」
- ◎2017年4月本部例会
講師 池川明氏
「子供達の出産前の記憶が教えて
くれること」
「子供サミット」
生れる前の記憶を持っている子
供たちと、たいわ士の南山みど
りさんの『たいけんトーク会』
- ◎2017年6月本部例会
講師 大高ゆうこ氏
「自分も知らない自分と出会う
ー夢のチカラ」
講師 小林敦氏
「人類の存亡を分けるもの」
- ◎2017年9月本部例会
講師 石川允朗氏
「健康で長生きすることを科学的
と心霊的、そしてSWIIについ
ての実演」
- ◎2017年10月第26回全国大会
シンポジウムテーマ「AIを乗
り越えるのは？ AI「人工知能」
vs PSI「サイ能力」」



不食の人 秋山佳胤氏の場合

脳波が10Hzや7.8Hzになるということは、脳内に10Hzや7.8Hzの循環回路を含んでいますから、バンアレン帯のプラズマ振動をキャッチする機能が備わっていることを意味します。アポロ4号によるとプラズマ振動のスペクトルは7.8Hzを中心として±2Hzの揺らぎが観察されています。つまり6～10Hzの脳波スペクトルと重なっている訳です。

このプラズマ振動は生物が発生・進化する以前から存在していると思いますから地球上の全ての生物は7.8Hzの振動が基本であり、前回に紹介した歌声で鳥が集まってきたり鯨が寄ってくる要因かも知れません。

昨年2月の本部例会で講演いただいた不食の

人・秋山佳胤氏にお願いしてインタビュー最中の脳波を計測したときは、7.8Hzのスローα波が頻繁に観察されました。その影響を受けてか志賀も7.8Hzが誘発されてときどき共鳴していました。秋山さんは活動のエネルギーはプラナから得ていると言われますが、脳波が7.8Hzで共鳴したときにバンアレン帯のプラズマエネルギーから得ているのではないかと思います。

水も飲まない、食事もしないで弁護士活動をされて8年とのことですが、世界で不食の人の話はよくあります。しかし、身近に存在していますのでチャンスですから脳波を測らせていただきました。写真2は秋山さんの事務所を訪問しそこで実験させていただいた時の様子を示し、図2は計測結果です。



写真2 秋山さんの事務所にて

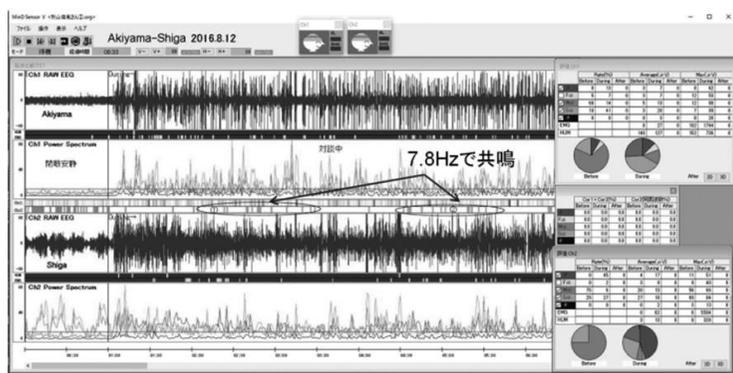


図2 脳波計測結果の一部。上段は秋山氏、下段は志賀

始めの1分間はお互いに目を閉じ心静かに瞑想しているときの脳波。円グラフのBeforeで表示されているようにお互いに10Hzのミッドα波が優勢でかなり共鳴し合っていました。この状態から目を開けてインタビュー開始です。このような状況では殆どβ波になりますが、秋山さんの場合は円グラフのDuringで示すように13%、志賀も影響されたのか45%にとどまっております。注目すべきは7.8Hzのスローα波が41%、殆ど7.8Hzが観察されたことのない志賀も何と27%になっていました。

我々は摂食によってエネルギー補給すると信じておりカロリー計算をしています。これは17世紀の産業革命の内燃機関の考え方をそのまま当てはめている訳で、摂取した脂肪や炭水化物、蛋白質が体温36.5℃で燃焼するはずがなく、この矛盾を疑い無く常識化している現代サイエンスに疑問を感じます。



ヒーリングの場合

具体例を紹介しましょう。金沢のOさんは温熱療法で写真のような2つの熱を発する道具を使い患部が不具合だと熱く感じ、回復すると熱さが緩和されると云う状態を通じて何かを感じる。その感じたことをベースに施術していくのです。



写真1 実験の様子

被験者は熱さから暖かさを感じながら心地良さを堪能します。ただそれだけですが何が行われているのか分からないまま施術が進行するに従って明らかに2人の脳波の間に明確な変化が見られますし、被験者の不具合は良くなっていきます。

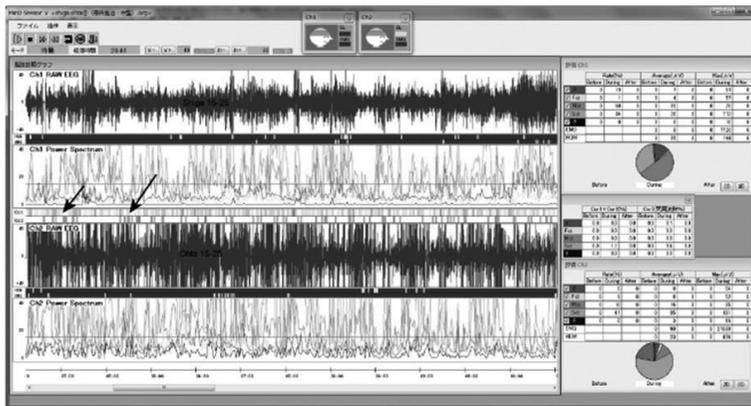


図1 施治中の2人の脳波共鳴

図1は施術中の2人の脳波の一部です。施術開始後10分までは被験者（上段）の脳波は閉眼安静時と殆ど変わりませんが10分後から劇的に変わってきます。Oさん（下段）のRaw EEGのグラフは動きに伴うノイズが強く入り円グラフでは灰色の割合が増えますが、このようなノイズがあっても脳波とは周波数が異なるので分析は可能です。

施術開始してからOさんの脳波は10Hzのミッドα波よりも7.8Hzのスローα波成分が増えました。これは思考制御ではなく自然体であることを示しています。β波も極端に減少しました。

2人の脳波の間には矢印で示したように周波数と位相が完全に合致したコヒーレント状態が観察されました。これが何を意味するかは不明ですが偶然では起きにくいことから何らかの作用メカニズムが働いていると思われます。

施術が進むにつれ2人の脳波の間で周波数

と位相との間で共鳴（コヒーレント）状態が頻発します。10Hzのミッドα波よりも7.8Hzのスローα波であり2人は完全に無意識状態であると思われます。ここにサイキックヒーリングの本質があるように思われます。ただ10Hzのミッドα波でも共鳴していることに注目したいと思います。

前にも述べたようにお互いの脳の中でいかに電氣的に強く振動波が発生しても周波数が低いので空間には電磁波は輻射していません。輻射できるアンテナが無いからです。これが携帯電話のように2GHzと周波数が高ければ人の体がアンテナの役割を果たせますが、10Hzでは3万kmのアンテナが必要で赤道の長さが4万kmですから通信は不可能です。地上の電離層（バンアレン帯）をアンテナに見立てれば10Hzや7.8Hzのプラズマ振動は地上の空間に電磁波として輻射されているはずで

限上、これらについては次報以降としたい。なお前報並びに本報の検討と考察から、スピリッ

ト・オーブ像を構成する実体は、光子群であると、推定する事が出来る。

サイ現象と脳波(4)

志賀 一雅

2人の脳波の相関分析

阿吽の呼吸や以心伝心、気になる、気を入れる、ということは科学に馴染まない現象ですが、日本では古くから感覚的に受け入れられています。いずれも人が介在する現象ですから脳波を測れば何らかの解明の手掛かりが掴めるかもしれません。そんな思いからサイ現象を引き起こす2人の脳波を測り相関分析を行って来ました。脳波は脳内の電気現象の反映ですが、周波数が3~20Hzと低いので、脳内でいかに強い変化が起きててもそれが空間に輻射されて作用力を

及ぼすことは考えられません。また空間に3~20Hzの電磁波が存在したとしてもそれをキャッチできるセンサーは体には備わっていません。

ところがサイ現象を引き起こす状態では2人の脳波には共鳴が観察されます。1~10秒と短い時間ですが周波数と位相が揃うコヒーレント状態が偶然ではなく頻発します。前回紹介した右脳と左脳との脳波共鳴の場合は脳梁を通じて共鳴すると考えられますが2人の場合には共鳴する媒介が考えられないのです。それゆえ「気」が介在しているのではないかと思うのです。



図1. 実験に使用したアルファテック7

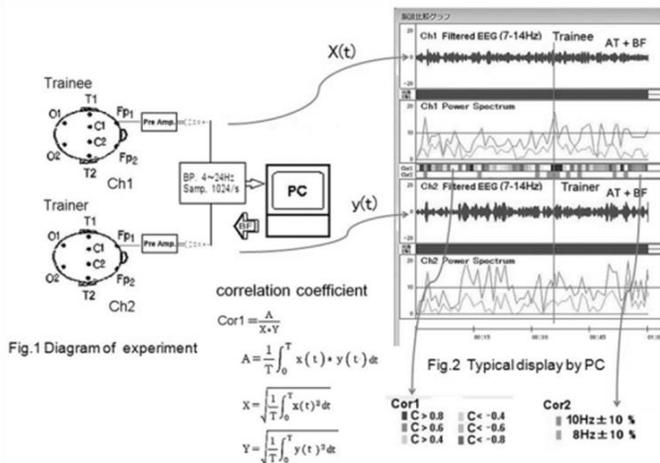


図2. 2人の脳波の相関分析法

図2での2人の脳波の相関算出は前回の右脳と左脳との場合と同じで：

1人の脳波を $x(t)$ 、2人目の脳波を $y(t)$ として相関係数 Cor1 は $Cor1 = \frac{A}{x * y}$

ここに $A = \frac{1}{T} \int_0^T x(t) * y(t) dt$ $x = \sqrt{\frac{1}{T} \int_0^T x(t)^2 dt}$, $y = \sqrt{\frac{1}{T} \int_0^T y(t)^2 dt}$ で求めました。

一方 FFT により左脳と右脳の周波数分析を行い、±10%での合致度合いを Cor2 としてリアルタイム表示しました。

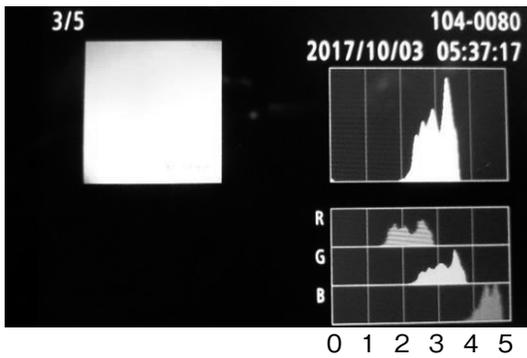


図3 色1、(RGB)、3881

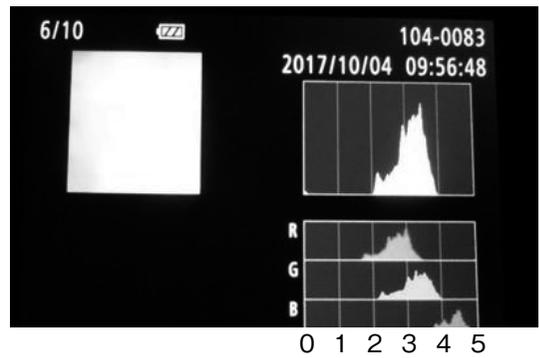


図4 色2、(RGB)、3889

4. オープ像の波長(振動数)分析

多色で多彩の画像がどのような波長(色、振動数)で構成されているのであろうか。上述したが、一つ一つのピクセルは赤、緑、青などの情報を持っている。縦軸にピクセルの数、横軸にその明るさ(輝度)をとり、色相(R、G、B)、明度(明るさ)を2次的に表示する。つまり、オープン像を構成する各ピクセルが、どのような色と明るさを持つか(分布しているか)を調べる。

彩度をみる。彩度(鮮やかさ)は横軸で表わされている。つまり図の横軸の値(数字)が多くなるにつれて彩度(鮮やかさ)は大になる。RGBのそれぞれの純度が高い程彩度は大になり、逆に数字が少なくなるにつれて、不純物(例、黒)の混入が多くなり、彩度は小になる。たとえば、早春の若葉(例、緑)は色の純度が高く、「いきいき」している。夏を経て秋になると、緑はしだいにくすんだ色になり(黒ずんで)、ついには枯れ葉色になる。これは、生命力が衰えたためであらうか。ことによると、彩度(鮮やかさ)は生命力を表しているのかもしれない。

写真1、2のスピリット・オープン像の円の中に<切り取り四角形>を置き、四角形内を調べる事からオープン円内の波長(振動数)分析を行う。結果を図3「色1、(RGB)、3881」と図4「色2、(RGB)、3889」に示した。図中の右側には切り取った四角形、その右側にはヒストグラムの表示がある。縦軸はピクセルの数、横軸はそれぞれのピクセルの明るさ(輝度)。右下図は

赤(R、640~780nm)、緑(G、490~555nm)、青(B、430~490nm)の分布状況、右上図は下図のRGBの合計をしめす。写真1は図3「色1」、写真2は図4「色2」に対応している。たとえば、一例として、図3「色1」の色相をみる。ヒストグラム曲線の横軸の数値として、Bの(スピリット・オープン像の)右端は4.8、Gは3.8、Rは2.9であり、 $B > G > R$ である。これはスピリット・オープン像を構成する光が波長順に並んでいる、また彩度(鮮やか)順に並んでいる事を意味するのであろう。検討したが、他の<偽オープン>や一般の写真には、このような順並びはない。<真オープン>の場合にたいしてヒストグラムの持つ面積、姿形状等にこれらの分析を行うと、スピリット・オープン像が極めて規則正しく配置されている事がわかる。また、各色がしめす面積、形状変化、等にもある種の規則性のある事にも注意したい。

図4「色2」を見る。測定値には大小はあるが、この場合にも、図3「色1」と、同様な変化傾向がある。つまり図3「色1」、と図4「色2(曖昧な姿、模様)」は、オープンとしての外見上の姿や形は相違しているが、ヒストグラムはほぼ同一である。つまり写真1と写真2を構成する要素(光子群)は同一であり、そのために類似した変化傾向を持つ、と判断する事が出来よう。この分析を進めてゆくと、スピリット・オープン像に関する新しい解釈とその出現の理由、クラス分け等の比較・検討が出来るかもしれない。紙数の制

モイドの隣にある柔らかい綿(状)の小径オーブを写した、これを拡大して示したのが写真2である。以上を<真オーブ>の代表例とした。

3. 陰・陽の巴型双極子群

(3-1) 発光体としてのオーブ

前報等を見る。スピリット・オーブの基盤になっているのは陰、陽の電子対、陰・陽のイオン対等から構成された巴型双極子(イオン・電子ボール)である。つまり、スピリット・オーブは光球(発光体)であると判断された。電子を激しく振動させる電磁波(光)が発生する。他方、本稿の場合、撮影者の意識と体外に有るオーブとの間には同調現象がある。これは一種のマクロPKである。つまり、お願いすると、応答の結果として、オーブは可視光線域にまで振動数を高めて、目に見える様になる。

オーブの自己発光の理由としては、M.LedwithとK.Heineman(2007)による説明がある。オーブをストロボ(フラッシュ)撮影した時、フラッシュ発射光によって原子内にある電子が、より高い軌道に量子飛躍し、フラッシュが消え時に低い軌道に戻る。このとき、緩和エネルギーに相当する電磁波(光)が発生する。これが発光の主因であると考えた。筆者らもこの説明に、部分的に同意である。以上、マクロPKと、フラッシュ光の結果として、近赤外線域に潜んでいたスピリット・オーブが振動数を高めて可視状態になり、写真に写ることになるのであろう。なお近赤外線の波長(780~1000nm)は、可視光線(380~780nm)よりもより長い事が知られている(エネルギーは低い)。

(3-2) オーブのデジタル画像

カメラによって写された多彩な画像は、色や明るさが平面的に様々に分布する集合体である。アナログ画像(フィルムの記録)の場合はこの変化がなめらかである。しかしデジタル・カメラで扱う画像はデジタル画像である。この特徴として、基盤の目状に規則正しく区切られた一つ一つのマス目に様々な色や明る

さなどが記録されている事にある。この一つのマスを画素(ピクセル)といい、これが多量に集まって写真の姿、形、色彩等を形成する事になる。画素のそれぞれは、赤(R、640~780nm)、緑(G、490~555nm)、青(B、430~490nm)等の情報を記録している。色には、衆知のマンセルの表色系があり、われわれの周辺にある総ての色彩は、この3原色を組合わせて表示することが出来る。デジタル画像は、この画素数が多いほど、よりなめらかになり、細部まで詳細に写し出すことになる。たとえばNikonやCanonのデジタル一眼レフカメラの場合には、センサー面積、約200mm²のなかに1,000~2,000万個の画素が埋め込まれているので、アナログ画像に勝るなめらかさになる場合が多い。なお画素の記録媒体には、半導体光センサー(CCD、CMOS素子)が用いられている。

(3-3) オーブの画像処理

人間の目に見える総ての色彩は赤(R)、緑(G)、青(B)の三色の組合わせによって表現する事が出来る。デジタル・カメラやパソコンの画面のように光を発するタイプの場合には、色の光を加算させると(光の足し算)明るい色になる。つまり白色になる(光の三原色)。これに反し、カラー・プリンターの場合の様に、インクの色を(混ぜて)重ね合わせると(色の三原色)暗い色、つまり黒に近い色になる。これはインクが色を吸収する(色の引き算)からである。スピリット・オーブ像の色は一般に乳白色である、従って、スピリット・オーブの実体は光であると、推定・判断できる。

マンセルの表色系は色の種類(色相)、明るさ(明度)、鮮やかさ(彩度)によって、総ての色彩を表現しようとするものである。筆者は、スピリット・オーブ像の記録には、キヤノン・カメラ、G7XMark II(ユーザーガイド)並びにニコン・カメラ、1AM、D7500(オンラインマニュアル)を使用し、分析と解釈にはマンセルの表色系(色立体)を用いることにした。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

色相と明度によるスピリット・オーブの分析(1)

佐々木 茂美

1. はしがき

デジタル・カメラでフラッシュ撮影した撮影画面に、乳白色で小球状(発光体)のスピリット・オーブが出現する場合がある。レンズ付近の水滴や埃が写される<偽オーブ>とは別に、<真オーブ>は、望遠(ズーム状態)でも写る、近赤外線領域に潜んでいる(活性化エネルギー、1.38eV)、撮影者との間には情報の交換がある、高速又は低速で移動する(撮影すみ)、シューマン・レゾナンス(7.8Hz)と同調した運動がある、等から新しい研究対象であることが分ってきた。しかし、オーブに関する研究は極めて少量なので、不明の点も多い。本稿では、物質(光球像)としてのスピリット・オーブの実体は何か、またスピリット・オーブの振動数(波長)特性はなにか、等について検討することにした。結果として、マンセルの表色系(色相、明度、彩度)によるスピリット・オーブの分析・解析が有効である、と推定する事ができた。

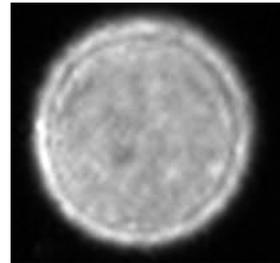


写真1. No.1348、福島市(場所)

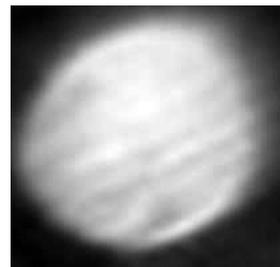


写真2. No.2540、福島市(加算)

2. オーブの撮影

本報告に使用したデジタル・カメラはカシオEX-ZR700とニコンC-2200である。夜間の7:00~9:00で晴れの日を選んで撮影した。撮影日と場所は提示した写真に記載してある。カメラをズーム状態(望遠)にして<偽オーブ>の混入を除去したのち、シャッターボタンを半押しにして(近赤外線放射)液晶画面を機能させ、画面にオーブが現れる(呼び込まれる)様になってから、フラッシュ撮影した。それらの中の二例を解析に用いた。

写真1 (No.1348) は、2012/11/08 (木)、福島市の市街地(場所)で撮影された。天候は晴れ。ビル群の上空。中位の直径(球形)で、乳白色(青白色)で、その内部にマンダラ状の模様を持ち、輪郭があり、Haloがある。写真2は福島市、自宅前。2013/09/08、気温(24/21)、小雨が降った後に写された。写真1とは逆に、円内に模様などが無く、割合に曖昧な状態(ボケ)の代表例である。湿度が高い為であろうか、画面上部左側に雲状のプラズマ・モイドがあり、その中並びに周辺に大(2個)小(多数)の円形オーブが写されている。そのプラズマ・